


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和元年 5月27日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第2号	質問議員	1番	瀬戸 恵津子	
件名	公共交通機関の充実と高齢者の暮らしやすい生活環境を				
要 旨					
<p>第5次総合計画後期基本計画の中で、公共交通機関の充実と高齢者の暮らしやすい生活環境の整備について質問します。</p> <p>(1) 公共交通機関の整備について</p> <p>山北町では生活交通確保対策として、平成17年12月より町内循環バスを運行しており、町内循環バスが運行されない清水・三保・高松地区では高齢者福祉タクシー助成事業を実施している。本年度から更にこの地域の方々へタクシー券の枚数を増やすと共に、これらの地域以外の共和・平山瀬戸地区の方へもタクシー券を配布することとし、平山瀬戸地区以外の山北・岸・高松地区以外の向原地区の方へは町内循環バスの助成券を、配布することとなったことに対して質問する。</p> <p>①運行エリアやダイヤの充実が先ではないのか。免許証を返納される方や買い物や外出支援として利用できるのか、生活交通の確保となりうるのか、3月定例会の予算審議において、本当に必要な地区としての配慮や支援を検討すべきだと提案したが考え方は。</p> <p>②町内循環バスの車両の耐用年数もあと数年である事とスクールバスに対する考え方、この2点について今後の展望を伺う。</p> <p>また、庁内で新たな公共交通対策の検討をされているが、所管がそれぞれ違ういくつもの交通体系を、そのままにしてよいのか、再構築する必要があると考えるが考え方は。</p> <p>総務環境常任委員会では研究してきたが、デマンドバスや乗り合いタクシーのシステムの導入は検討されているのか。</p> <p>(2) 高齢者の暮らしやすい生活環境の整備について</p> <p>①敬老祝金事業は、今年度から喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿等の節目に贈ることにしたが、商品券であるのでイメージとして買い物支援</p>					

につながると思う。商店街へ9月・10月の一定の日にちで買い物デーとして外出支援を考えるとともに、日常的な買い物支援制度についてはどのように考えるか。

②敬老の集いは、全参加者に送迎の要望を聞いたらどうか。山北地区は個別に参加する事なので、歩くことが困難な方が参加できずに、参加者が少なくなっている。何のために行うのか、もちろんお祝いする気持ちが第一だが、外出の機会を増やすためでもあるので、検討すべきと考える。

以上誰にもやさしい公共交通ネットワークの強化・充実を関係機関と連携しながら速やかに推進されますよう質問します。